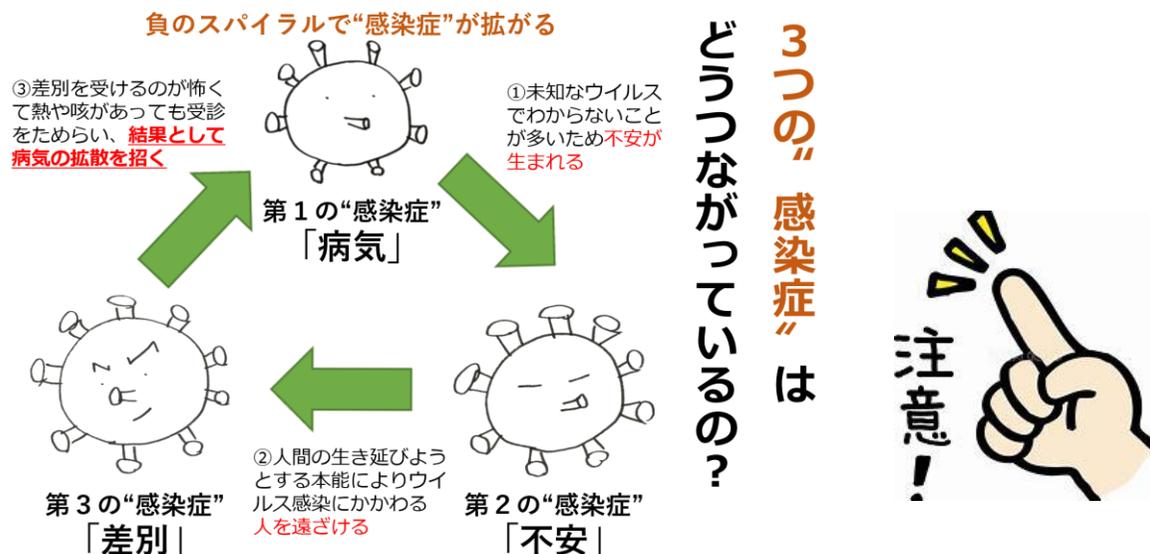


新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！

本格的に授業が始まって1週間…みなさんどうですか？慣れてきましたか？やっと授業を受けることができる！友達と会える！と喜んでいる人もいれば、長い休校期間の後なので学校への足取りが重くなった人もいるかもしれませんね。でも普通の授業の様子を見てみると、やっぱり3年生になったということ、前向きに頑張っている人がたくさんいるように見受けられます。このまま気持ちを継続して頑張れる1年にしたいですね。

さて、6月2日(火)・3日(水)の道徳では「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう」という内容で、コロナウイルスがもたらす3つの感染症について学び、改めてウイルスの怖さや、感染を防ぐためにできることを確認しました。特にこの授業では、「病気」の1つとして感染を防ぐ方法を学ぶことに加えて、見えない敵だからこそ出てくる「不安な気持ち」を取り出して話をしました。不安だからこそ、色んな情報を集めてしまうがために間違っていることを信じてしまったり、不安だから自分の身の回りの人に対して攻撃的になってしまったりする。そんな気持ちを持ってしまうのは、今の状況を考えると珍しいことではないかもしれません。でもこの「不安」という気持ちから生まれる、他人に対する「差別」へつながらないよう、3密を守るのももちろんのこと、気持ちの面に対して今自分に何ができるのかを考えてもらいました。この授業を受けて、みなさんがどう感じたのか、ワークシートから抜粋して学年だよりで紹介します。それぞれの感じたことを読んで、色んなことを考えてください。そしてこの3つの感染症からなるサイクルを断ち切ることができるようにみんなでがんばりましょう！



～ワークシートの感想より～

- すべての情報をうのみにするのではなくて、一度考えてから信じる。
- 感染しないようにするのも大切だけど、前向きに考えることも大切だと思いました。
- マスクを外さず、手を洗い、考えてから行動や発言をする。
- できるだけいつも通りにする。でも濃厚接触はしないように心がける。
- コロナで世界中が大騒ぎになって大変やけど、自分たち一人ひとりが3密を心がけたらいいと思いました。
- 病気も怖いけど、差別や不安が広がっていくのも怖いことだと思いました。
- 咳やくしゃみをしてるからって仲間外れなどにしない(差別をしない)。
- もし周りにコロナに感染してる人がいても差別するのではなくて、自分になったときに「近づかないでおこう」とか言われたら悲しいから他人にも言わない。
- 少しぐらいもう大丈夫！とか思わず、一人ひとりが小さな事から大きな事までしっかり意識することが大切なんだと改めて思った。
- 誰にも嫌悪感をいだかない。
- 何よりも気を抜かない。気がゆるんでホッとすると感染のリスクがあるから。
- ウイルスは見えないけど、人を攻撃するのは違うから、学校では友達との距離をとりながらお話して仲良くなればいいと思う。
- 冷静でいる。怖いニュースをうのみにしない。
- こんな時だから、しっかり考えて、悪い方じゃなく良い方にも考えて、普段できない事をしてきた事で気持ちを明るくしたり、予防も続けながら過ごしたいです。
- 周りにも気を配る。
- 人はウイルスのせいが変わるんだと思った。
- コロナについて詳しく知れて、より一層いろんなことが関わってるんやなあ、自分だけの事じゃだめなんだと思いました。
- 前向きにポジティブに考える。何もかも信じない。みんなで励ましあう。
- 自分の身勝手な言葉のせいで誰かが傷つくことがあるのだなと思ったし、自分もこんなことをしないように一旦落ち着いて考えてみようと思った。
- 今の自分が結構コロナのせいで悩まされていることに気づいた。
- ネガティブに考えるのはやめて、何事もポジティブに考える。普通の生活に感謝し、今の生活を一生懸命生きる。差別は絶対しない。
- 学校生活では手洗い・うがいや消毒をしっかりと周りの人が不安になることは絶対しない。病気→不安→差別とつながってってしまうから、まずは不安をなくす努力をしていきたいなと思いました。
- やっぱりコロナは怖いと改めて思った。けど、そんな中病院で働く人には本当に感謝しないといけないなとも思った。
- 3密やこまめな手洗いなどももちろん気をつけるけど、友達にかける言葉、行動にも気をつけようと思います。